

区民説明会報告

参加者 3 日で 140 人、賛成意見ゼロ！！

3 回 (2/26、2/28、2/29) 行われた区の平和の森公園再整備構想 (案) 区民説明会。回を重ねるごとに、区の構想 (案) のでたらめさ、区の不誠実さ、強引さが浮き彫りになりました。書き切れない程の疑問、不満、憤りが噴出し、各回とも時間が 1 時間延長になりました。(以下はその一部)

○なぜ、体育館建設が旧九中でなくなったのか、現体育館位置での建替えがだめなのか、どうして平和の森公園なのか、区側は区民にその選択の検討経過、検討内容 (メリット、デメリット、費用計算など判断に必要な資料) を一切示さず、平和の森公園ありきの結果だけを認めさせようとしている。

○中央線南側の住民にとって、平和の森はあまりに遠すぎ、交通費をかけてまで出かけられない、西武線沿線には鷺宮体育館がある。勤労者は駅の近くにあるから利用できる。スポーツ振興になるのか？

○区は、草地ひろばに計画する陸上トラック、100 直線コースの占有利用は極力少なくすると言うが、それでは利用がわずかになる。なぜ無駄に税金を投入し、今毎日のように赤ちゃんからお年寄りまでが自由に安全に利用し、体力・健康づくりをしている楽しみを奪うのか？占有しないでスポーツ選手が本気で走れば危険で、安心して利用できなくなる。(9/13 放送「噂の東京マガジン」元オリンピック選手・高野進氏言)

○少年スポーツ広場の拡張で大人も野球をするようになれば、子どもたちが広場から追い出されることになり、貴重な森の緑が大幅に減らされ、大問題。

○中野区の公園は都内で区民一人当たり面積がビリから 2 番目。もっと増やすことが必要なのに、今ある緑を減らすなどとんでもない。

○現平和の森公園の課題のほとんどは、これまで区が適切な予算をつけず整備を怠ってきたために起こっていることであり、こんな大改造をする理由にならない。

○専門的な検証も経ず、区民、利用者の意見も聞かず勝手に区が作った計画であり、構想 (案) は撤回するべき。その他同様意見多数。

最後に区職員が「選挙で選ばれた区長が・・・」と締めくくり始めると会場は騒然となり、参加者の怒りが爆発。そのため、全部は聞き取れませんでした。

2016/3/1 (参加者メモ)